

藤岡大拙先生 特別講演会

入場無料

失われかけた国宝松江城を

未来へつないだ郷土の偉人

その功績をたどる150年の物語

明治8年、取り壊しの危機にあった松江城天守。その存続を支えたのは、斐川町坂田の豪農・勝部本右衛門でした。

地域を支え、文化を愛し、未来へ残す決断をした郷土の先人。松江城天守保存150年を機に、藤岡大拙先生が、その人物像と知られざる歩みに迫ります。

ふるさとの歴史に刻まれた、ひとつの大きな物語をぜひお聴きください。



講師
藤岡 大拙 先生

昭和7年、島根県斐川町(現・出雲市斐川町)生まれ。京都大学文学部卒業、同大学大学院文学研究科修了。島根県立図書館、島根女子短期大学教授・学長などを歴任。現在、島根県立大学短期大学部名誉教授、NPO 法人出雲学研究所理事長、荒神谷博物館館長を務める。出雲の歴史・文化研究に長年携わり、「出雲学」の第一人者として、郷土の魅力や歴史を伝える講演活動を続けている。

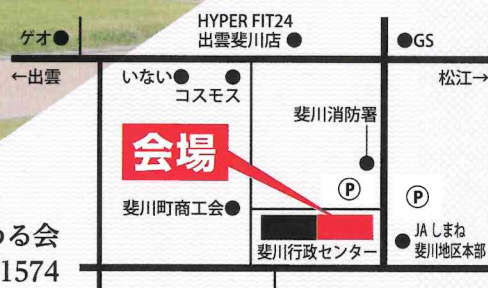
令和8年 10月5日(月)

10時~12時(開場9時30分)

会場 斐川フラワーホール

お問合せ

斐川の観光を進める会
TEL: 090-4800-1574



オープニング合唱



出演: コールライラック

主催: 斐川の観光を進める会 後援: 出雲市市民文化部 市民活動支援課

協賛: 斐川ライオンズクラブ、斐川文化協会、斐川地域自治協会連合会、JAしまね斐川地区本部、NPO法人斐川環境AMYネット21、道の駅湯の川(南ティ・エス、(有)斐川水道、イトーケミカル(株)、(有)兵井鉄工、ヒカワ工業(株)、(株)アラキ、出雲空港ホテル、斐川三山パトロール隊